

所管事務調査・ 視察報告

市議会では、まちづくりの参考、政策立案の実現に向け、先進地事例を学ぶため視察研修を行っています。市政の重要課題について分析や理解を深め、執行機関の監視機能の強化を図るため研修した内容を報告します。

所管事務調査（総務企画常任委員会）

消防と救急の今は？

●参加議員／葛西厚平議員、中畑一二美議員
福士 稔議員、桑田公憲議員

令和7年1月30日に弘前地区消防事務組合本部で消防・救急活動体制の現状について研修し、平川市の消防・救急需要体制を調査しました。

弘前地区消防事務組合は、平成25年の広域化によりスケールメリットを生かした体制で強化されています。職員数は東北6県で4番目の規模となっており、私たちの暮らしの安全・安心のために必要な設備や車両等が整備されています。

調査の結果、当市の消防・救急需要が満たされている体制であり、市民の安全・安心な暮らしに職責を果たしていることが確認できました。今後の課題としては、増加傾向にある救急需要や多様化する災害の対応などが挙げられるとのことで、今後も地域のために職務に邁進してほしいと思います。

弘前地区消防事務組合



消防事務組合本部大会議室にて



救急車両の設備を説明

所管事務調査（教育民生常任委員会）

保育、放課後児童クラブの現状と今後の取り組み

●参加議員／小野 誠議員、葛西勇人議員、山谷洋朗議員
石田昭弘議員、齋藤律子議員

令和7年1月24日に、はすね子ども園、高城こども園、碓ヶ関中央こども園で保育、放課後児童クラブの現状と今後の取り組みについて調査しました。

こども園・放課後児童クラブの概要や問題点について説明を受け、アレルギーを含む給食対応や感染症対策、病気時の対応、虐待防止対策、登降園管理など、子どもたちが健やかに育つ環境が整っていることを確認しました。

現場での問題点として、保育士不足、少子化などによる入所児童数の減少、家庭における養育環境の改善などが挙げられ、安心して子どもを育てることができる環境が求められます。

問題点に対する立案や提言を通して、行政と議会が一丸となって子育てしやすいナンバーワンのまちの実現を目指してまいります。

はすね子ども園、高城こども園、碓ヶ関中央こども園



こども園の現状を視察
（はすね子ども園）



保育の概要を説明
（高城こども園）

石郷（パイプハウス）、唐竹（りんご園）

豪雪被害現地視察

豪雪の被害状況と対策事業を確認

●参加議員／水木悟志議員、葛西厚平議員、小野 誠議員、北山弘光議員
葛西勇人議員、中畑一二美議員、石田昭弘議員、石田隆芳議員
工藤秀一議員、福士 稔議員、佐藤 保議員、桑田公憲議員
齋藤律子議員

令和7年2月3日に石郷地区のほ場、唐竹地区のりんご園で被害状況を視察し、所有者や農林課職員から説明を受け、年末年始の大雪被害の甚大さを再確認しました。その後、本庁舎にて、農林課職員より緊急対策事業の説明を受けました。

雪解け後にさらなる被害が確認されると思われますが、市内でも広く被害を受けており、パイプハウスの倒壊は27棟の被害が確認されています。

なお、農林課では、農業者の皆さんの被害を最小限に抑えるため、平川市農道除雪対策事業、農業雪害対策緊急支援事業などを実施しており、今後も必要に応じて各支援を検討していました。議会としても被害に遭われた皆さまの声をしっかり受け止め、迅速かつ適切な支援策を講じるよう、行政へ働きかけてまいります。



ドローンを使用した遠隔被害確認



緊急対策事業の説明